



みんなで考え、みんなで決めて、みんなでつくる

# 糸の里いちき

発行：糸の里いちき  
令和6年1月15日

NO.6

## 柱松実施の報告、そして来年度に向けて

10月15日（日）、4年ぶりの柱松が行われました。雨天順延で新月の元での実施となりました。久しぶりということで何度か軌道修正しながら、スタッフも思いを新たにしながら取り組みました。

当日午後5時から市木小学校生による子ども柱松。5時半より、市木保育園児による伝統の松の下笛踊りでステージ部門が始まりました。

小学生はステージでもダンスで会場を大変盛り上げてくれました。地元の皆さんの歌や舞踊が披露され、またある地区の「いきいき元気教室」のメンバーによる「串間音頭」サンババージョンの活動報告もありました。

午後7時、いよいよ見どころの柱松建立。その後神事を経て32名の勢子の皆さんによって松明が上がりしました。今年はなんと5分で巣に火が入りました。多くの方たちのご支援のもと実施できましたことを改めて感謝いたします。

反省会などで、来年度に向けていくつかの申し送りが上がりましたので、それをお知らせしようと思います。

- 記念品は来年度再検討
- 仮又の現場で使えるワイヤレスマイクの検討
- 今年は新月であったこともあり、見えづらかったし、掛け声がよく聞こえないために、なかなかみんなの力が集中しなかった。



### ● 照明について…

ステージ周りの照明は工夫が必要(バルーン照明が後ろの観客にとっては観覧の邪魔になった)。

ステージ上の照明も前からの照明があったほうがよかったのではないか。

- 本部のテントの位置が、あまり入口に近づきすぎないように気を付ける。
- 巣に入った後の花火の上がり方が毎年、なかなか満足にいかない。事前の工夫が必要だろう。実験を何回かしてみる。
- シャトルバスの巡回路について…

移動手段がないために行きたくても行けなかったという声もあったので、マイクロが串間から臨時駐車場へ行く途中で、駐車が可能な公民館、支所あたりで停車してもらう方法を考えみてはどうだろうか。

- 実行委員会は当日の実働部隊なので、企画全体のアイデアを作っていくようなワーキンググループを作ろう。(企画、広報 etc.)
- 来年は年度当初から企画をスタートする。

旧暦8月15日→9月15日、順延は9月22日（満月9月17日）



## ビーチクリーン

昨年度、分別が徹底されず、課題を残したため、今年度は事前に県土木や串間市の市民生活課と打ち合わせを進めながら、自治会主催で行われました（11月12日（日）実施）。打ち上げられたゴミの状況を事前に把握し地区別の分担を決めましたが、人数把握が難しいこともあり、人数の振り分け方が来年度の課題です。可燃ごみについては自治会長たちの協力もあり、分別もよく、1週間以内にはすべて回収されました。



## 市木地区サロン大会



12月2日（土）、皆さん集まって楽しい時間でした。最後は炭鉱節の輪が体育館いっぱいに広がりました。賞品を手にされた方、そうでなかた方、みなさんお顔が見れて良かったです！



## 石波地区敬老会



青年団が企画して、9月24日（日）に行われました。オシャレなテーブルセッティングにみなさん感激。プログラムも工夫をこらし、役者もあり、参加者サービス満載でした。花柳鼓鼓々奈舞踊教室のみなさんの演舞で盛り上りました。



9月24日（日）に開催。地区のみなさん全員で準備が進められました。



## 買い物支援バスについて



昨年7月に好評だった買い物支援バスでしたが、今後は社協が実施している買い物サービス（1回、3～4人で利用）を支援する連携をとろうということになりました。

次回運行日…2月9日(火)



最後の買い物  
支援バスとなります。  
どうぞ、みなさん、  
ご利用ください。